



## 厳しい現実、お寺が年々減っていく

ショッキングなタイトルですが、最近、朝日新聞が配信した内容を紹介します。

全国の仏教系宗教法人（寺院）の数は七五、九〇〇。今回、全国の寺の八割を占める主要10宗派（曹洞宗、淨土真宗本願寺派、真宗

大谷派、浄土宗、日蓮宗、臨済宗妙心寺派、天台宗、高野山真言宗、真言宗豊山派、真言宗智山派）に昨年二月の時点で、この十年間の所属寺の状況を尋ね回答を得たものが次の内容です。

「専従の住職がおらず別の寺の僧侶が住職を兼ねる「兼務寺」は二万四九六、住職がない「無住寺」は一、五六九で合計二万二、〇六五ヶ寺（全体の約16%）。十年前の調査より八年増えていく。三増えている。

我々の宗派である真言宗智山派は所属寺の1/3に当る。兼務、無住寺は経営が成り立たなくなると宗教

# 泉藏院だより

第24号

発行／真言宗智山派泉藏院  
住所／〒340-0031草加市新里町三三三  
TEL／048-9227-5327  
FAX／048-9227-7036  
平成二十八年三月発行



## 急速に進む過疎化、

高齢化、少子化

これは過疎、高齢化による檀家の減少が主な要因であり、都市に存在する寺院にとっては対岸の火事と見えるかも知れないが、過疎地域、都市に限らず日本全体の問題となつていて

います。

家族や親戚で相談して、どのようにしたらみんなで守っていくことができるのか、そういう知恵も必要とされる時代になつてきています。

又、お寺を存続していく大事なことは、檀家が葬儀や法事をきちんと行う、お

の在り方やお寺の在り方について考え、将来に思いを深く致すものです。

合掌

## 心のふれあいが大切

肝心なことは、そのような状態になる前に寺に相談してほしいのです。昔はお墓は長男が相続し、その系統の者だけがそのお墓に祀られてきましたが、今はそういう形だけに固執するお墓を守つていくことはできない状況になつてきています。

檀家が一人一人、檀家としての務めを果たして始めてお寺は後の世に存続していくことができるのです。一方、お寺は昔から地域コミュニティーの中心としての役割も多いと思われます。檀家も含めて増え、地域とのつながりを大事にしていかなければならぬと思います。



化であります。

現に当山においても墓地を確認して回ると、後継者が今後、いなくなると思われる墓所はかなりの数になります。多分、このまま行くと墓地は歯抜けの状態になると思われます。

寺の行事に参加すること。これが基本であります。

# 総代 飯田弘之 氏 「旭日双光章」受章

当山総代飯田弘之

いいだひろゆき  
られたものです。

氏は平成二十七年十一月九日、皇居において旭日双光章を受章されました。

又、同じ十一月に章子夫人との結婚五十年の金婚式をお迎えになりました。

草加市議会議員と

ダブルのお祝いに心より祝意を申しあげまして共に、これから益々市政に参画され、市民のご夫妻のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。



## 墓地 「水舎」の建設



平成二十七年十月六日、本堂横にあるお墓参り用の水舎が新築されました。前にあつた水舎が老朽化したため建て替えたものであります。

この建設を依頼した石材店(株)幸隆より泉藏院の名前の入った手桶セット30ヶが奉納されました。

これからは各家の手桶は作らず、この寺の名前の入った手桶をご使用下さい。



したので好評です。

この表彰は多年にわたり社会福祉事業に貢献し、その功績が顕著である者及び団体を表彰た。

この表彰は多年にわたり社会福祉事業に貢献し、その功績が顕著である者及び団体を表彰申上げます。

平成二十七年十月十五日、社会福祉法人「草加市社会福祉協議会」主催による「平成二十七年度草加市社会福祉労働者表彰」が開催され「宗教法人泉藏院」が感謝状を贈呈されました。

夜の鐘チャリティー募金」を始め、「赤十字募金」、「歳末たすけあい募金」等、当会への寄附を認められたものだと思われます。ご協力下さい。



## ご詠歌講 出雲大社参拝記

11月9日早朝、ご詠歌講有志と共に羽田空港より出雲空港へ行き、バスにて出雲大社へ。雨天だったが、多勢の観光客が来ていた。ボランティアガイドさんの説明を聞き



ながら本殿へ進む。テレビや本で見たことのあるメ縄、実物の大きさにビックリ!!

人が多くゆっくりお参りするのも大変だったが、良縁成就の神様ということで念入りに手を合わせました。(誰のためでしょう?)

昼食後、堀川遊覧船に乗り、船頭のおじさんの面白い話に船の中は降りるまで笑いっぱなしだった。も

ちろんまわりの景色も上々。次に国宝である松江城へ。とても重々しい感じ。足が痛くて天守閣まで昇れない(私もその一人)数名残ったが數十分後、皆元気に戻って来て大したものだと思った。夜は玉造温泉の湯につかりその疲れもとれたことでしょう。

二日目、いつも降られたことがないのだが、またまた雨……牡丹園、水木しげるロードを散策してから足立美術館へ。五万坪の日本庭園。

まずは枯山水式の大庭園で足



が止まる。誰もがずっと眺めていたいと思ったに違いない。他にも横山大観やたくさんの名画を鑑賞した。

もう一泊したいという気持ちを抑え帰路に着いた。前年の伊勢神宮参拝に続き出雲大社にも行きたいとの希望で今回実現しましたが、いつもながら笑い声の絶えない楽しい旅行となりました。

皆さんありがとうございました。

合掌  
山口宏子 記

## 大護摩供・落語会開催

### 除夜の鐘、元朝大護摩供



今年の冬は暖かい  
日が続いたせいか大  
晦日は例年より早い

人出であり、鐘をつ  
いている姿を見るにつ  
いて



三遊亭時松



きにきた  
人も昨年  
より百人  
位は多い  
感じがし  
ました。

早いも  
ので今回  
を迎えた

除夜の鐘、すっかり地  
域の人々に溶けこん  
で毎年、喜んで鐘をつ



け、お寺の行事が地  
域化する必要を改め  
て感じます。

本堂では午前○時

より元朝大護摩供  
が厳修され、一年の國  
家安穏、万民豊楽が  
祈念されました。

ご参列頂きました  
総代を始め世話人  
各位、またこの行事  
に多大なるご協力を  
頂いております(有)

剣和グループ、(株)ゲ  
リーンセレモニーを始  
めとする協賛者の  
方々に御礼申し上げ  
ます。

合掌

昨年は高野山開創千  
二百年記念の年に当り、  
金堂本尊薬師如来がご  
開帳となり去る十月一  
泊にて参拝し、その足で  
興教大師覺鑊上人が開  
創された根來寺にも参  
うにしたいと思います。

弘法大師空海上人と  
合掌

### 編集雑記

興教大師覺鑊上人、お

二人が開創された高野  
山と根來山に登り改め  
て真言宗の原点を見つ  
める機会とすることが  
できました。

中々、遠くていつも行  
ける場所ではあります  
が、祖山としていつも  
心の中に留めておくよ

うにしたいと思います。

農大卒業、まだ二ツ

目ということですが、  
明るい人柄でサービ  
ス精神が旺盛で座が  
大いに盛りあがりま

した。

その後、二時三十  
分より恒例の大護摩  
供がご修行され、本

尊不動明王のお姿を  
真近に拝して頂きな  
がら皆さまの一年の  
家内安全、災厄消除  
が祈願されました。

お護摩札はご本尊  
さまのご分身です。  
ご家庭でも家族皆さ  
まの健康災厄をお祈  
りください。



三月十七日～二十三日…春彼岸 ※墓参用花販売あり  
三月二十日…彼岸会法要(午後一時四十分)  
三月三十日…春彼岸ミニコンサート(午後一時)  
四月八日…花まつり法要(午前十一時)  
七月十日…草加聖地靈園玉露園盆会合同法要  
七月十三日～十五日…お盆(東京)、棚経  
七月十六日…子供ふれあい道場(午前八時三十分集合)  
八月十三日～十五日…お盆(旧盆)、棚経  
八月十六日…大施餓鬼会(午後一時)  
九月十九日～二十五日…秋彼岸 ※墓参用花販売あり  
十月二十七日…大護摩供・落語会(午後二時三十分)  
十二月三十一日…除夜の鐘(午後十一時四十五分)  
平成二十九年一月一日…元朝大護摩供(午前〇時)



## 今年の行事案内